



2026 年 3 月 4 日

各 位

会 社 名 U B E 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 西 田 祐 樹
(コード 4208 東証プライム市場)
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長 堀江 周子
(TEL.03-5419-6110)

(開示事項の変更) 米国における DMC・EMC プラント建設計画の
変更に関するお知らせ

当社は、2024 年 2 月 29 日付「米国における DMC・EMC プラント建設投資の決定及び子会社への増資に関するお知らせ」で公表しました米国ルイジアナ州におけるジメチルカーボネート (DMC) 及びエチルメチルカーボネート (EMC) プラント建設計画について、設備投資金額及び稼働開始時期に変更が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 変更の内容

項目	変更前	変更後
設備投資金額	約 5 億米ドル	約 7 億米ドル
稼働開始時期	2026 年 11 月 (予定)	2027 年度第 1 四半期 (予定)

2. 変更の理由

設備投資金額の増加は、主として資材価格の高騰、現地における建設コストの上昇及び米国の追加関税措置によるものです。また、稼働開始時期の変更は、一部機器の納期遅延により工期に影響が生じたことによるものです。

3. 子会社への追加増資

上記の設備投資金額の増加に伴い、本プラントを建設・運営する米国子会社 UBE C1 CHEMICALS AMERICA, INC. (以下「UCCA」) に対し、建設資金に充当することを目的として 2026 年度に 2 億米ドルの追加増資を行う予定です。UCCA の資本金は、現在の 2 億米ドルから、本増資により 4 億米ドルとなる予定です。

4. 今後の見通し

DMC・EMC は、主にリチウムイオン電池 (LiB) の電解液の原料です。当初想定と比較して、米国における電気自動車 (EV) の普及ペースは緩やかとなっており、LiB 需要もそれに合わせた立ち上がりを見込んでいます。一方で AI データセンター向けバックアップ電源用途として、電力貯蔵システム向けに LiB 需要が堅調に拡大していることから、DMC・EMC の中長期的な需要見通しに変更はありません。このため、本事業における販売計画に大きな影響はないとみています。

また、経済安全保障の観点から、米国内でのサプライチェーン強化の動きが進展しています。DMC・EMCについては中国・韓国等からの輸入品も存在するものの、当社は米国内で唯一の製造・供給者となります。この強みを活かし、米国市場における安定供給及び産業基盤強化に貢献していきます。

5. 連結業績への影響

本件に伴う 2026 年 3 月期連結業績への影響は軽微です。

以 上

参考：2026 年 3 月期連結業績予想（2025 年 5 月 12 日公表）及び前期実績（百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
2026 年 3 月期予想	490,000	25,000	37,500	27,500
2025 年 3 月期実績	486,802	18,045	22,372	△4,816